

コミュニティ・スクール新聞

発行所
藤枝中学校区
学校運営
協議会
事務局

藤枝大祭り(教育、街作りの視点から)

10月6日(金)～
8日(日)

コロナ禍で1年延期になっていた大祭りが、今秋開催されます。大祭りは、地域の団結や活性化に大きな力を持っています。ふるさとの誇りを実感する絶好の機会です。将来を担う多くの小中学生の参加を期待しています。10月6日

イタリア、シエナのコントラダにも

実は、街作りや教育に地域のお祭りが大きく寄与している地域は、海外にもあります。イタリアの中部トスカーナ地方にシエナという小都市があります。ここで行われているのが祝祭マリオです。シエナは、非行ゼロの町としてかつてNHKに取り上げられたこともある都市です。

(金)は、藤枝中学校区の小中4校は、『郷土の日』として休業日としています。稲葉小学校の児童も友人の地区などに積極的に参加してください。



町内会に似たコントラダという組織が中心となって開催しています。シエナの人々は、イタリア人というよりもシエナ人であり、コントラダの人々なのです。シエナの旧市街地の中心には、カンポ広場があり、ここを舞台にコントラダ対抗の騎馬による競技大会が開催

されるのです。



藤枝とシエナの共通点

ここで実施される競技大会を見るために世界各地から観光客が訪れます。

どちらの祭りも長い歴史を持っており、そのことを通して地域が団結し、子どもたちも成長していく姿がよく似ています。また、シエナには、コントラダ毎にシンボルとなる動物があり、それをマークにしています。藤枝の町内会もそれぞれがマークを持っており、この点も、よく似ています。藤枝市無形文化財になっている藤枝大祭りは、街作りと教育にとって有効な「装置」ともいえるものなのです。

藤枝大祭り 連合会長 秋田 弘武



「藤枝大祭り」と「地域の伝統文化体験会」へのいざない

いよいよ10月6～8日開催の「藤枝大祭り」は、日本一の長唄・地踊りや東海唯一の梶子棒での勇壮な屋台廻しを行うとても珍しい祭りです。江戸時代から伝わる藤枝の文化を体感し、まち全体が賑わう「ハレの日」を楽しむことができます。

「ヤーレコノセー!ヤレヤレヤレヨ!」の掛け声で、子供も年寄りも、男も女も力を合わせ屋台を曳きます。そして、普段話すことが少ない近所の人や異なる年代の人と知り合い、つながる絶好の機会にもなります。

見るより出る方が100倍楽しい大祭りに参加してみませんか。7月頃から各地区で踊りの練習が始まります。長唄踊ればさらに

100倍楽しい藤枝大祭りにぜひ出てください。

大祭りイベントとして、未来を担う子どもたちに「藤枝の誇り」を伝え継ぐ「藤枝大祭り～地域の伝統文化体験会～」を10月1日に市民会館で開催します。一流の長唄や雅楽を鑑賞し、奏者の指導で三味線・鳴り物・雅楽器に直接触れる体験ができます。さらには藤枝ならではの茶文化を楽しむことができます。こちらにもお出かけください。

藤枝大祭りについて詳しくは公式サイトで

藤枝大祭り 検索